

大正区エリア価値向上 イベント等実施ガイド

大阪市大正区役所地域協働課(地域協働グループ)

2024年4月発行

発行にあたって 大阪市大正区長 古川吉隆…… P.4

はじめに …… P.5

イベント等実施ガイド

〈目次〉

イベント開催の流れ	P.7
【Step1】企画立案(目的・ターゲット・内容の決定).....	P.8
【Step2】日程と会場の決定.....	P.9～ P.11
【Step3】宣伝告知の開始.....	P.12
【Step4】イベント前日までの準備.....	P.13～P.19
【Step5】イベントの開催.....	P.20
【Step6】イベント終了後の振り返り.....	P.21
【参考】みんなで公園活用事業(パークファン).....	P.22

「大正トンボロマルシェ」の実例

〈目次〉

【1】目的、テーマ、ターゲット・・・・・・・・・・・・・・・・	P.23
【2】会場・日程・・・・・・・・・・・・・・・・	P.24
【3】出店者の募集・・・・・・・・・・・・・・・・	P.24
【4】広報・・・・・・・・・・・・・・・・	P.25
【5】運営系統図、会場レイアウト、看板、当日パンフレット、機材の手配など・・	P.26～P.29
【6】当日の運営・・・・・・・・・・・・・・・・	P.30
【7】マルシェ振り返り・実施報告・・・・・・・・・・・・・・・・	P.31～P.32
【8】参加者アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・	P.33

◆発行にあたって

～「大正に住みたい！」「大正に住んでいて良かった！」を増やすために～

大阪市大正区長 古川 吉隆



大正区のポテンシャル(潜在価値)を実感する人々を増やし、区内での新規出店や投資を促進するよう、定期市として「大正トンボロマルシェ」や、区内の空家を巡る「Taishoさんぽ日和」を、令和4年10月から令和5年11月にかけてそれぞれ8回開催しました。

区役所の社会実験としての開催は終了しましたが、この取り組みを通じて得たノウハウや人の繋がりを区民の皆さまと共有し、引き続き地域や民間の力でにぎわいイベント等が大正区内で継続されていくよう、区役所として後押しをしてまいります。

このガイドブックが、皆さまのチャレンジの一助となり、大正区がにぎわいにあふれ、ずっと住み続けたい居心地のよい町となることを願っています。

はじめに

「大正トンボロマルシェ」のようなイベントを公園や臨港緑地でやりたいけれど、いざ実施するとなるとわからないことが多く、頭を悩ませる方が多いのではないのでしょうか。

大正区役所では、公園をみなさんが使うことで大正区でのくらしを楽しく豊かにしていただくため、また、イベントに不慣れな方でも公園でイベントができるよう、本マニュアルを作成しました。

市内の公園は、大阪市建設局に申請し占用許可を受ければ、テント等の設置面積に対する占用料を算定するため、比較的安価で借りることができます。

※大阪市公園条例によれば、「露店営業その他これに類するもののための占用」の占用料は1平方メートルあたり1日220円です。

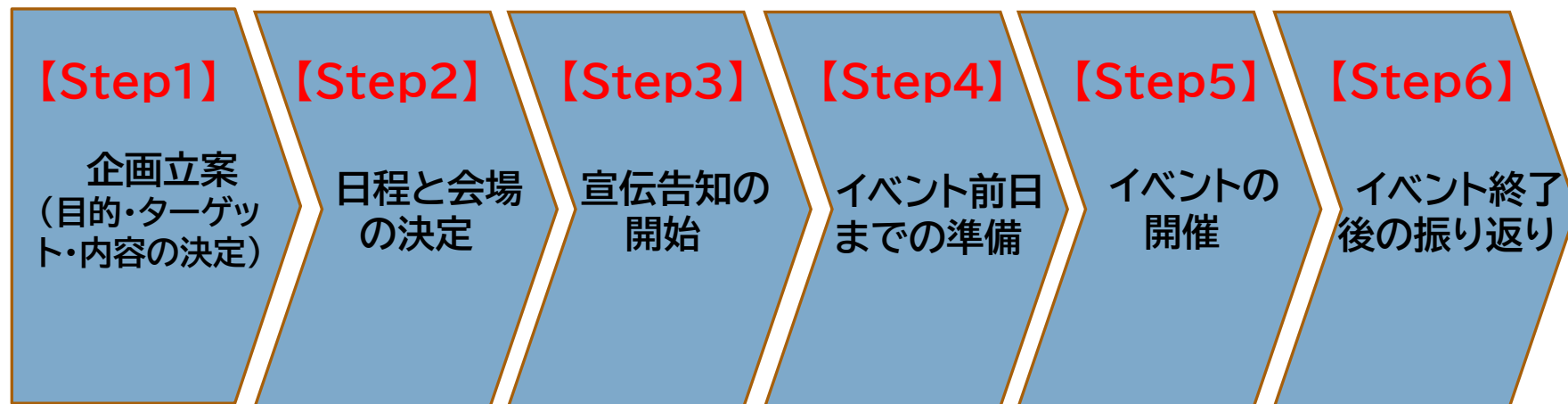
まずは、全体的な運営の基本的な流れを把握することが大切です。

本マニュアルでは、イベント運営の基本的な流れや、イベント開催に必要な準備、イベント当日の最終確認のポイントをわかりやすく説明し、最後に「大正トンボロマルシェ」の事例についてご紹介します。

イベント等実施ガイド

イベント開催の流れ

・イベント成功のカギは、「スタッフがいかに関イベント運営の全体像をイメージできているか」、にかかっています。はじめに下記の基本的な流れを理解しておきましょう。



開催日までのスケジュールを明確にしましょう！

- ・余裕を持って準備するために、イベント当日から逆算してスケジュールリングしましょう。
- ・特に、初めて実施する際はスケジュール感が掴めないこともありますので、過去の資料があれば参考にしたり情報収集をしたりするとよいでしょう。
- ・グッズ制作などをする場合は、事前に納期を調べておくとう安心です。

【Step1】 企画立案(目的・ターゲット・内容の決定)

◆イベントを開催する「目的」を決めよう！

・イベントの企画立案にあたって、まず「何のためにイベントを行うのか」という目的を決めましょう。



◆「集客ターゲット」「コンセプト(テーマ)」の方向性を定めよう！

・目的が決まるとおのずと集客ターゲットも見えてきますので、そのうえで「どのようなイベントにするか」(コンセプト、テーマなど)という方向性を定めていきます。



◆「内容」を決めよう！

・目的と集客ターゲット、方向性が定まったら、それらに沿って「イベントで何をするか」(具体的なプログラムなど)という内容を決めていきます。
・ここを不明瞭にしたまま準備を進めてしまうと、途中でブレてしまうことがありますので、イベント企画の最も重要な工程としてしっかりと検討しましょう。

【Step2】 日程と会場の決定

◆集客ターゲットや内容に合わせて「日程」と「会場」を決めよう！

- ・目的と内容が決まったら、集客ターゲットや内容に合わせて日程と会場を決めていきます。
- ・イベントの目的を達成するためには、どんな会場・開催日程が適しているのか、参加人数の規模や必要な設備・予算などを考慮して検討しましょう。



「大正トンボロマルシェ」は大正区内で一番大きな千島公園で実施しました！

千島公園イベント広場「くさっパひろっパ」(約1,600㎡)にはステージがあり、音楽ライブやトークイベント等を実施することができます。

【Step2】 日程と会場の決定

【参考】大正区内の公園一覧



★24番の「大正内港臨港緑地」でマルシェを実施した実績があります。↑

番号	公園名称	位置	面積 (m ²)
1	いわさきばし 岩崎橋	三軒家西1丁目	823
2	たいしょうばし 大正橋	三軒家東1丁目	1,528
3	さんげんや 三軒家	三軒家東2丁目	14,549
4	みなみいず 南泉尾	千島1丁目	3,475
5	いずおひがし 泉尾東	千島1丁目	877
6	ちしま 千島	千島2丁目 ※イベント広場「くさっぱ ひろっパ」を含む P9	111,970
7	せんりんばし 千林橋	千島3丁目	2,116
8	いずおかみ 泉尾上	泉尾1丁目	2,384
9	いずお 泉尾2	泉尾2丁目	1,041
10	いずおなか 泉尾中	泉尾3丁目	3,020
11	いずお 泉尾	泉尾4丁目	45,299
12	いずおはま 泉尾浜	泉尾7丁目	6,001
13	きたむら 北村	北村2丁目	2,703

番号	公園名称	位置	面積 (m ²)
14	きたむら 北村	北村3丁目	7,396
15	こばやし 小林	小林東2丁目	35,390
16	こばやし 小林	小林西2丁目	2,114
17	ひらお 平尾	平尾2丁目	10,085
18	ひらおい 平尾亥開	平尾1丁目、南恩加島1丁目	3,500
19	みなみお 南恩加島	南恩加島1丁目	5,454
20	みなみお 南恩加島西	南恩加島6丁目	1,421
21	つるまち 鶴町北	鶴町4丁目	8,275
22	つるまち 鶴町中央	鶴町2丁目	7,710
23	つるまち 鶴町南	鶴町1丁目	17,849
24	たいしょう 大正内港 臨港緑地	小林西1丁目、千島3丁目	3,700
計 24 カ所			298,680

【Step2】 日程と会場の決定

【参考】大正区の主なイベント一覧

大正区の他のイベントと重ならないよう、年間のイベント日程を把握しよう。

開催月	イベント・行事
4月	
5月	・きごころサロンまつり ・親子のつどい
6月	
7月	
8月	・ものづくりフェスタ ・River大正エイサーまつり
9月	・オープンファクトリー ・大正エイサー祭り

開催月	イベント・行事
10月	・大正区民まつり ・みんなの健康展
11月	・Taisho生涯学習フェスタ ・きらめきパーティー
12月	
1月	・大正区成人式
2月	・スポーツのつどい ・こども文化祭・文楽公演と体験
3月	・クラフトライフマーケット ・たいしょう愛ランド

※令和5年度実施のイベントを参照して作成しています。詳しい日程は大正区役所にお問い合わせください。

【Step3】 宣伝告知の開始

◆「宣伝告知」で興味関心を呼び、集客につなげよう！

- ・イベントは事前の告知が必須です。
- ・イベント内容を広く知らせることで興味関心を呼び、集客につなげることができます。
- ・日程と会場が決まったら早めに宣伝告知を始め、イベント直前まで集客の必要に応じて続けていきます。

大正区役所の広報紙、SNSでの情報発信について

大正区役所では、イベント(行事)の趣旨に賛同し、その開催について名義使用を認める「後援」や、大正区役所はイベントの企画及び運営に参画しないが、当該イベントの趣旨に賛同し広報、物品の貸出又は場所の提供等の支援をする「協賛・協力」の制度があります。詳しくはこちら→<https://www.city.osaka.lg.jp/taisho/page/0000520749.html>

他の広報媒体について

地元メディアとして、「THE大正」や「Lifes」があります。
ケーブルテレビ局「ベイコム」が地元密着情報番組を放送しています。
大正区役所にご相談いただければ、これらのメディアにおつなぎすることができます。

【Step4】 イベント前日までの準備

◆スケジュールを立てて、確実に「準備」を進めよう！

- ・イベント開催へ向けての準備は運営担当者の選定から始まり、会場手配、看板やパンフレットなど制作物の手配、機材の手配、運営マニュアル作成など非常に多岐にわたります。
- ・イベントの成功は、どれだけしっかりと準備を行ったかで決まります。スケジュールをしっかり立てて確実に進めていきましょう。

当日の人員割り振り

◆当日の「運営スタッフ」を割り振りしよう！

【運営】全体

- 誘導・受付：来客を最寄り駅や駐車場などの会場外から受付まで送る
- 案内：会場への案内
- 接遇：ゲストや登壇者の接待やサポート
- 設備：機材などの管理を担当

【進行】ステージ

- ディレクター：ステージで行われるプログラムの責任者
- テクニカル：音響や照明などの機材を操作
- 引き回し：ゲストや登壇者をステージまで誘導

【Step4】 イベント前日までの準備

運営マニュアルの作成

◆イベント運営はマニュアルを作成しておく、責任者の指示が無くともスタッフ各自が適切に動くことができるので効率的です。

【参考】イベント当日の運営に役立つマニュアル

- ・当日運営関連
運営組織図、全体タイムスケジュール、当日プログラム、施設利用計画、無線系統、誘導・場内整理
- ・各種対応
緊急時／トラブル対応、拾得物の取り扱い、迷子の取り扱い
- ・その他
スタッフ（当日の身だしなみ・パスの色分け等伝えるべき注意事項）
各種アクセス 最寄り駅から会場までの交通手段
サイン計画 会場内外に掲示する場所案内の配置図
備品リスト、ごみの取り扱い、車両関係情報

【Step4】 イベント前日までの準備

会場の下見(選定・レイアウト)

◆会場が決まったら、下見をして会場までのアクセス、会場内の動線確認・備品等配置の検討、サインの計画などを行いましょう。

会場のチェックポイント3つ

①アクセス・動線

最寄り駅から会場までのアクセス・動線、出入り口からバックヤードの移動ルートなどをチェックしておきます。これにより、イベント当日にスタッフも来客もスムーズに動ける動線が考えやすくなります。

②ステージ・客席

端から会場全体を見渡すだけでなく、実際に歩き回ってステージや掲示物が見えない「見切り席」がないかをチェックしましょう。見切り席があった場合、そこは客席として使わないよう気をつけます。とはいえ、下見の際は空席ですので、満席時の状況もイメージしながら確認するのがポイント。

③備品

ステージや客席の備品に加えて、楽屋でもゲストや登壇者に必要な備品がそろっているかをチェックします。足りない場合は準備リストへ。

また、雨天に備えて傘立てや傘袋の有無の確認もしておくといでしょう。

【Step4】 イベント前日までの準備

各種行政手続きについて

公園の占用 ・使用許可手続き		大阪市建設局八幡屋公園事務所(06-6571-0552) https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000009736.html
火器使用の手続き		大阪市大正消防署(06-6552-0119) https://www.city.osaka.lg.jp/shobo/page/0000049409.html
露店営業の手続き		大阪市保健所西部生活衛生監視事務所(06-6576-9240) https://www.city.osaka.lg.jp/kenko/page/0000537353.html
臨港緑地の占用 ・使用許可手続き		大阪港湾局計画整備部施設管理課緑地管理(06-6572-4050) https://www.city.osaka.lg.jp/port/page/0000434549.html

★千島公園で実施する場合は、千島体育館と事前に相談・調整が必要です。
また、体育館利用者用の駐車場に駐車する車に配慮する必要があります。

【Step4】 イベント前日までの準備

大正区役所で貸し出すことができる物品について

★貸出物品

テント(間口2.5m、奥行き2.5m、高さ2.5m 横幕(3面)付き)

・貸し出しには条件がありますので、大正区役所までお問合せください。

【Step 4】 イベント前日までの準備

機材・備品の手配

◆イベント当日に使う機材・備品を手配しよう！

・受付・誘導用

パンフレットなどの配布物、看板、筆記用具・メモ帳(付箋・クリップ・輪ゴムもあると便利)、テープ類、空き箱など。

・ステージ周り

マイク・マイクスタンド、スピーカー、椅子とテーブル、演台・ホワイトボードなど。

・ゲスト・登壇者・スタッフ用

飲み物、弁当、軽食・お菓子、駐車場など。

・借用物品

借用先とリストを確認しながら借用する時や返却する時に確認できるよう、借用物品リストを作成しておこう。

この他、「養生テープ」・「ガムテープ」・「ハサミ」・「カッター」・「ポリプロピレンテープ」などは、設営時はもちろん、受付周りなどイベント開催中にも何かと使うことがありますので、用意しておくとい良いでしょう。

【Step 4】 イベント前日までの準備

最終確認

・運営マニュアル・書類

マニュアルの内容を最終確認し、ルールの決め忘れ・決め残しがいないか、情報の記載漏れがないかをチェックしましょう。

・搬入出の車両サイズを確認

備品や機材の搬入出にトラックなどを利用する場合、入庫可能なサイズと使用予定の車両サイズを突き合わせながら再確認しておきましょう。

・機材類をテストする

照明・音響・映像などの機材が予定通り動くかどうか、会場内に機材を設置するなどして、できる限り本番に近い状況でテストをしましょう。

・設営・撤収時の留意点

イベント終了後に会場を撤収する際は、設営前と同じ状態に戻す「現状復帰」が占用許可の条件となっていますので、設営前の写真、設営後の写真を撮るなどして、イベント開催前後の状態を収めておくスムーズです。

【Step5】 イベントの開催

◆「運営マニュアル」等に基づきイベントを進めよう！

いよいよイベントの開催です。当日は、あらかじめ作っておいた運営マニュアル内の段取りや、情報に基づいてイベントを進めます。

予定していたプログラムに沿って進行できているか、常に意識しておきましょう。また、想定外のことも起きますので、臨機応変に対応する心構えも必要です。

時間が押すと来客の予定や会場使用時間、撤収時間などにも影響します。イベントを成功へ導くためにも、時間管理の徹底は重要なポイントです。

イベント当日の確認事項

・設備等の確認

動線として使うルート上の扉や部屋の鍵が開いているか、ゲストが使用する駐車場が押さえられているかなど、設備面の確認をします。

・ステージ周りの確認

ステージ周りの進行チームは、音源の大きさ・照明や映像の明るさ・見切り席がないかを、観客が入った状態を想定して確認し、リハーサルを行います。

・撤収作業・確認

イベント終了後に会場を撤退する際は、設営前と同じ状態に戻す「現状復帰」が占用許可の条件となっています。

設営前に撮影した写真をもとに、元の状態に復旧しましょう。また、借用した物品をリストをもとにきちんと返却してください。

【Step6】 イベント終了後の振り返り

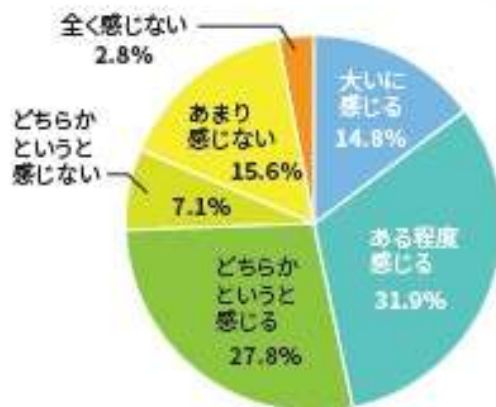
◆「目的は達成できたか」など、イベントを振り返る機会を持とう！

・イベントが終わり、後片付けが落ち着いたら、運営はスムーズだったか、来客は満足していたか、当初打ち立てたイベントの目的は達成できたかなどを振り返る機会を持ちましょう。

・同様のイベントを今後も続けていく場合や、違うテーマのイベントを開催するにあたって参考になるはずです。

■令和4年度に実施した区民意識調査の結果

【全体】 大正トンボロマルシェおよびTaishoさんぽ日和が、都市活動の活性化とまちの活力の向上につながっていると感じますか？に対する回答



● 大正トンボロマルシェ及びTaishoさんぽ日和の「取組を知っている」84.1% (392人)のうち、「都市活動の活性化とまちの活力の向上につながっていると感じる」割合は「大いに感じる」14.8%、「ある程度感じる」31.9%、「どちらかというと感じる」27.8%を合わせて74.5%でした。



【参考】 みんなで公園活用事業(パークファン)

一般的な公園の使い方に加え、都市のオープンスペースである公園の特性を活かしながら、多種多様な人々が自らのアイデアで公園を活用してもらうことで、市民の皆さまが公園やまちに自発的・能動的に関わるきっかけをつくることを目的とし、令和3年度よりだれもが自分たちの公園を自由な発想で、もっと柔軟にもっと楽しく使いこなすための施策として「みんなで公園活用事業(愛称:パークファン)」を始めています。



みんなで公園活用事業

本事業では、市民・事業者のみなさまに、公園を活用した取り組みを、企画段階から実施まで行っていただき、本市は、その中で課題や必要な支援策などを把握しながら、継続的な展開に向けた仕組みなどの検討を進めていきたいと考えています。そこで自由な発想による公園活用の企画を実施していただきたく市民・事業者の方(以下、プレイヤー)を募集しています。

※なお、千島公園と大正内港臨港緑地は、パークファン事業の対象外です。

詳しくはこちら→ <https://osakacitypark.jp/>

〈活用例〉お昼休み☆20 分ゆるゆるストレッチ、昭和なつかし遊び、キッズコンサート など

担当者 建設局公園緑化部調整課

TEL:06-6615-6705 Mail:parkfan@city.osaka.lg.jp

「大正トンボロマルシェ」の実例

【1】目的、テーマ、ターゲット

目的:住みたい人を増やすために、大正区の「なりたい未来を描く」

テーマ:tombolo(トンボロ)～多様性を受け入れる器～

ターゲット:大正区に関わる人、大正区の暮らし方や働き方に興味関心を持つ人

<tombolo(トンボロ)とは>

トンボロとはイタリア語で、陸地と島とを連結する砂礫の堆積地形のこと。

海流の浸食や運搬作用によって運ばれてきた岩屑が、陸地と島の間に堆積して両者をつなぐ砂州のことを指します。

トンボロのようにいろいろな人や物が集まり、さまざまなカルチャーが出会い共存する、そんな誰もが自分らしくのびやかに生きられる大正区の未来をイメージして、マルシェの名前に冠しています。



【2】会場・日程

会場：千島公園

日程：令和4年10月～令和5年3月まで、毎月第4日曜日に開催
令和5年は、5月の第4日曜日、11月の第4日曜日の2回開催

【3】出店者の募集

出店条件：大正区内の店舗、大正区に出店を検討している店舗
マルシェのテーマに相応しい店舗
コンセプトを理解して、実行できる店舗

〈エリア価値向上のコンセプト〉

- 大正区民が、大正区の新しい魅力を発見し、まちの『いままで』と『これから』に興味を持ち、大正区での暮らしに魅力を感じてもらう
- 千島公園及び周辺一帯を活かしつつ、流行りに敏感で情報発信に長けている層をメインターゲットとして楽しんでもいただく

【4】広報

- ・大正区広報紙「こんにちは大正」、大正区ホームページ
- ・特設ページ <https://lit.link/taishotombolo>
- ・Instagram
- ・Facebook
- ・WEBメディア「MARZEL」
- ・大正区広報板、バス停掲示、など



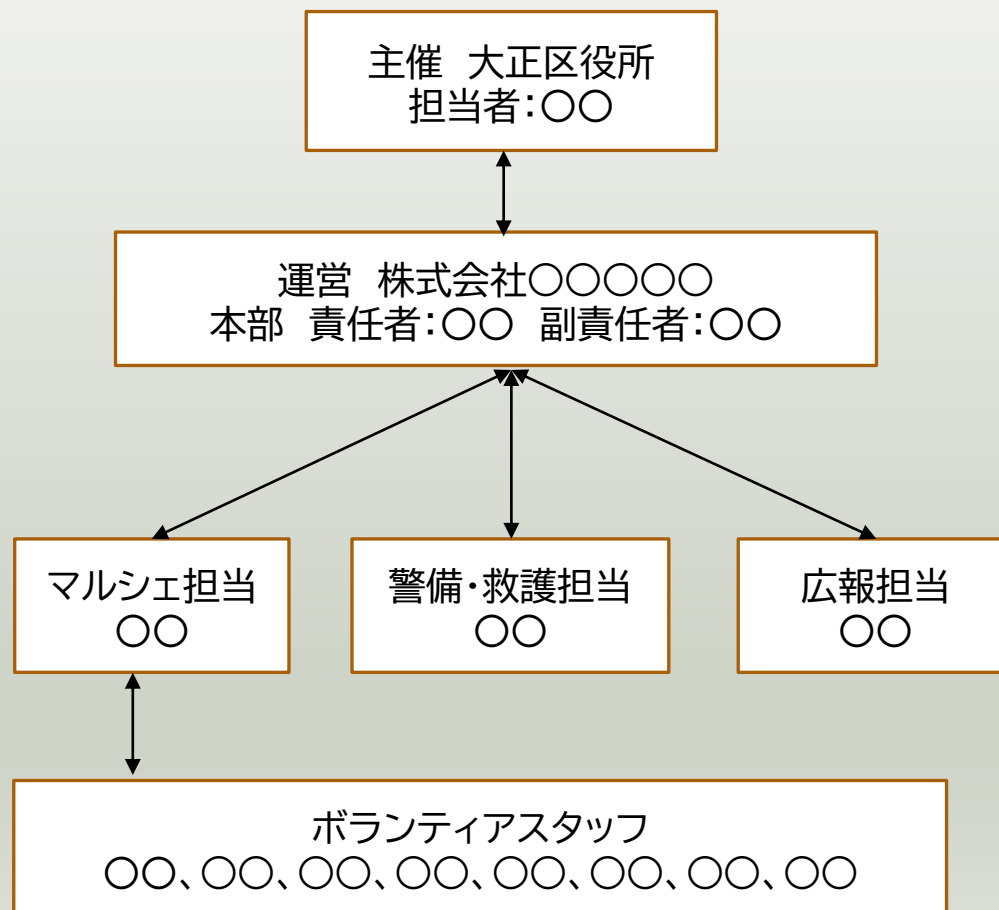
大正トンボロマルシェ&Taishoさんぽ日和特設ページ



大正トンボロマルシェ&Taishoさんぽ日和 Instagram

【5】運営系統図、会場レイアウト、看板、 当日パンフレット、機材の手配、など

[運営系統図]



[会場レイアウト]



[看板]



マルシェの使用箇所を赤枠で囲って面積を算出しています。
会場レイアウト図は、建設局八幡屋公園事務所へ占用・使用許可申請をする際に提出しています。

大正トンボロマルシェの看板間にガーランドを渡してマルシェの雰囲気盛り上げています。

使っていないお家を 利活用しませんか？

「Taishoさんぽ日和」では、空家を募集しています。

空家の利活用のきっかけ作りを目指す「Taishoさんぽ日和」では、区内の空家を募集しています。「Taishoさんぽ日和」を通じて、使っていないお家を利活用しませんか？当日は、空家の相場や管理などに関するご相談も受けします。

空家利活用のご相談はこちら

☎06-6552-0124 (平日10:00~17:00)

〒104-0041 東京都中央区銀座5-1-10 株式会社タישョさんぽ日和

昭和山のうた

みんなで歌おう！ マルシェから誕生した「昭和山のうた」

<楽曲提供>はるさん(映画館横丁さん・ソングライター)

<歌詞キーワード提供> 大立ンゴロキマルシェ&Taishoさんぽ日和で実現してくださったみなさん

昭和山 昭和山 散歩してたら 懐こいよ 門前の香(か)

昭和山 昭和山 朝 溜り みんなが笑う場所

1
古い街 旧地で暮らしてさ 土器 毎日のように遊びに いきまたし
ナンバメがこんなにも あると誰は 懐かしあんなに ないよな

シロフメ草生えてる草園(そうげん)で 春の匂 お姫様ごっこ
散歩スペースです おじいちゃんもたのび 再婚大食を 聞いていました

昭和山 昭和山 散歩してたら アサギマダラと

昭和山 昭和山 春りでもてなす プリバタマ

昭和山 昭和山 楽しいが いっぱい やさしく微笑む

昭和山 昭和山 野鳥が いっぱい集まる 昭和山

2

リハビリで 毎日のように 散歩してたら 昭和山
通りぬく 土まじり 踏みおくれ いやせや すっかり元気になりました

いろんな道が 迷ったみたいで 寂しかった 散歩に出来る
森林を巡るに 散歩道 やっぱーい、やっぱーい！ やっぱーい

昭和山 昭和山 散歩してみたら 意外と楽しんで
昭和山 昭和山 大近道を一歩でできる山

昭和山 昭和山 7年ぶりの雪りかけ
昭和山 昭和山 フラックもって来てくれる山

地下工事の土でできた山 頂上から 自転車まで降りた

横浜35メートルの山

[機材の手配]

テント、机、いす、発電機、テーブルシート、各店舗の看板など

[官公庁への申請・調整]

- ・千島公園を使用する→建設局八幡屋公園事務所に占用許可申請
- ・飲食店を出店する→保健所西部生活衛生監視事務所へ露店営業の許可申請
- ・火器を使用する→大正消防署へ露店等開設届出書を提出
- ・「テント」等を借りる→大正区役所地域協働課へ相談(※)

(※)貸し出しには、大正区役所がイベントの趣旨に賛同しているなど、条件があります。

【6】当日の運営

[運営マニュアル記載事項]

- ・当日の体制(従事者リスト)・配置・従事時間
- ・マルシェ全体のタイムテーブル
- ・マルシェ出店者の搬入時間・車の駐車位置・駐車ルール
- ・スタッフパス見本
- ・使用機材のリスト
- ・緊急時の対応方法、緊急時の連絡網、荒天時の開催判断と周知方法
雨天の時の代替え手段を決めておくことが大事です。
- ・ゴミの処理方法など

【7】マルシェ振り返り・実施報告

[実施報告]

<第1回～第8回>

第1回	令和4年10月23日(日)	10時～16時	晴れ	最高気温24.1°
第2回	令和4年11月27日(日)	10時～16時	晴れ	最高気温18.7°
第3回	令和4年12月25日(日)	12時～19時	晴れのち雨	最高気温11.1°
第4回	令和5年 1月22日(日)	10時～16時	晴れ	最高気温9.1°
第5回	令和5年 2月26日(日)	10時～16時	晴れ	最高気温8.9°
第6回	令和5年 3月26日(日)	10時～16時	雨	最高気温12.7°
第7回	令和5年 5月28日(日)	10時～16時	晴れ	最高気温27.5°
第8回	令和5年11月26日(日)	10時～16時	晴れ	最高気温14.0°

※開催日の参考にしてください。

【工夫した点】

- ◆大正区役所では初の試みとなるマルシェ(定期市)形式の体験型集客イベント
- ◆これまで積極的な活用がなかった千島公園(昭和山)の魅力を区内外にアピール

参加人数:約1,000人～約2,300人(1回につき)

※天候が悪い日は参加者が少ない傾向があった。

出店店舗(第1回～第8回):

飲食6～16店舗(区内2～6店舗)

物販7～10店舗(区内3～6店舗)

※第3回は12月25日(クリスマス)開催のため参加できない飲食店舗が多かった。また、第5回(2月26日)は大阪マラソンによる交通規制があり出店者の車の来場ルートを調整しなければならなかった。

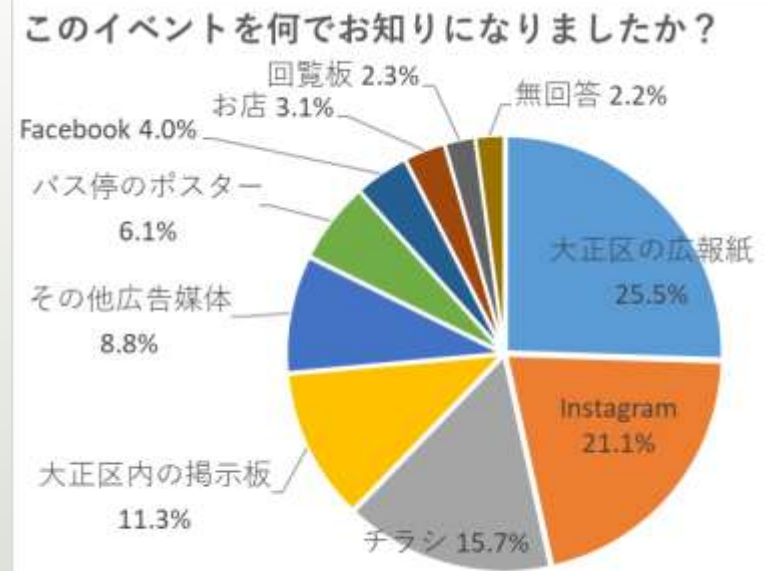
ワークショップ(第1回～第8回)

ステージ(第1回～第8回) ・ミニライブ ・トークショー



【8】参加者アンケート(質問例)

- ①このイベントを何でお知りになりましたか？
- ②お住いのエリアはどこですか？
- ③今日はどなたと何人で来られましたか？
- ④イベントには満足できましたか？
- ⑤大正区に魅力を感じますか？
- ⑥本イベントは大正区の活性化につながると感じますか？
- ⑦次回以降も来てみたいと思いますか？
- ⑧最後にあなたの年代と性別を教えてください。



【本実施ガイドに関するお問合せ】

大正区役所地域協働課(地域協働グループ)

住所:大阪市大正区千島2-7-95

電話:06-4394-9942 FAX:06-4394-9989